

本紙は、読んだあとも大切に保管してください。

Aterm® DL180V-C

つなぎかたガイド

お問い合わせ先

添付の「ADSL one ご利用ガイド」(別冊)をご確認ください。

Windows®, Windows Vista® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vista® はオペレーティングシステムです。
Mac, Macintosh は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
Internet Explorer® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
JavaScript® は、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2005-2010 © NEC AccessTechnica, Ltd. 2005-2010

本商品 (ADSLモデム) には、接続に必要な情報をあらかじめ設定しております。

STEP 1 箱の中身をチェックしよう

ADSLモデムが到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内にお問い合わせ先にご連絡ください。

□ ADSLモデム本体

□ 縦置きスタンド

□ 回線ケーブル (モジュラーケーブル) [約2m/コネクタ: 小/ケーブル: 黄色]

□ ETHERNETケーブル (LANケーブル) [約2m/コネクタ: 大/ケーブル: 両端が緑]

□ ACアダプタ

□ つなぎかたガイド(本紙)

□ お使いになる前に (別冊)

□ ご利用開始のご案内 (別紙)

□ ADSL one ご利用ガイド (別冊)

□ CD-ROM

(au one net おまかせサポート) パソコンやEメールの設定を簡単な操作でおこなえます。お客様の環境に合わせてご利用ください。

※ご利用にあたっては、パッケージに記載してあります必要動作環境などをご確認ください。

※メタルプラス電話 (事業用) をご利用の方には、同梱しておりません。



※パッケージは変更される場合があります。

STEP 2 設定の前にチェックしよう

■ ADSL oneのご利用開始日をご確認ください。

● ADSLモデムを接続してインターネットがご利用可能となるのは、ADSL oneのご利用開始日 (回線工事日) 以降となります。ADSLモデムに同梱の「ご利用開始のご案内」(別紙)をご参照ください。

● au one netインターネットサービス各コースのKDDI-IP電話の050番号を継続してご利用の場合、ADSL oneのご利用開始日 (回線工事日) から7日後までの間に、ADSLモデムを接続されると、接続した当日は050番号サービス (KDDI-IP電話) をご利用いただけません。

■ ADSLモデムをご利用の前にご確認ください。

● お使いのパソコンにADSLモデムを接続するためには、LANポート (ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T]が必要ですが、



※LANポートのマークはパソコンにより異なる場合があります。

● ADSLモデムの電話機ポートに接続できる電話機は1台です。

● ADSLモデムはスプリッタが内蔵されていますが、別途スプリッタが必要な場合は、下記URLのホームページにてご購入ください。

<http://shop.aterm.jp/spl/>

■ ADSLモデムのご利用環境をご確認ください。

● ADSLモデムを安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項をご確認ください。

▶ 詳しくは、添付の「お使いになる前に」(別冊)に記載しておりますので、必ずお読みの上、用法を守ってご使用ください。

● 雷保護などのお客様の安全上、アース線を接続してご使用いただくことを推奨します。

▶ アース線を接続しなくても機器は正常に動作しますが、安全上、接続してご使用ください。なお、アース線はADSLモデムには添付されておりません。お客様のご使用環境に合わせて別途ご準備ください。(お近くの電器店などにてお求めいただけます。)

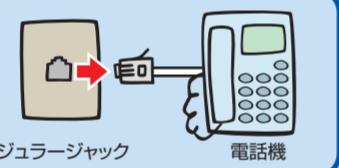
STEP 3 接続して電源を入れよう

電源は、接続がすべて完了したあとに入れてください。
ADSLモデムはスプリッタが内蔵されています。

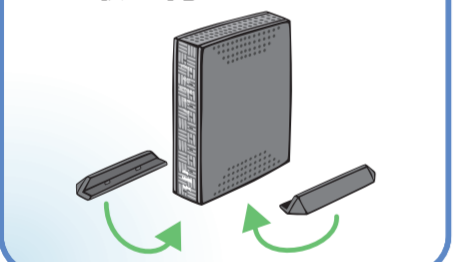
ADSLモデムのポート (差込口) に表示した色と接続するケーブルについている色は、統一しておりますので、同じ色どうしの組み合わせでケーブルを接続してください。

接続を始める前に

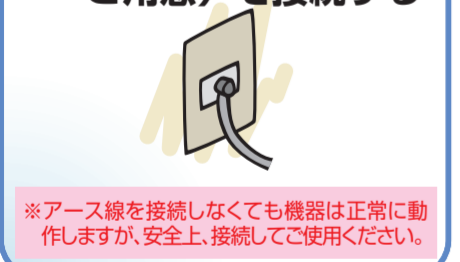
モジュラージャック (電話線の差込口) に接続している電話ケーブルを、取り外します。



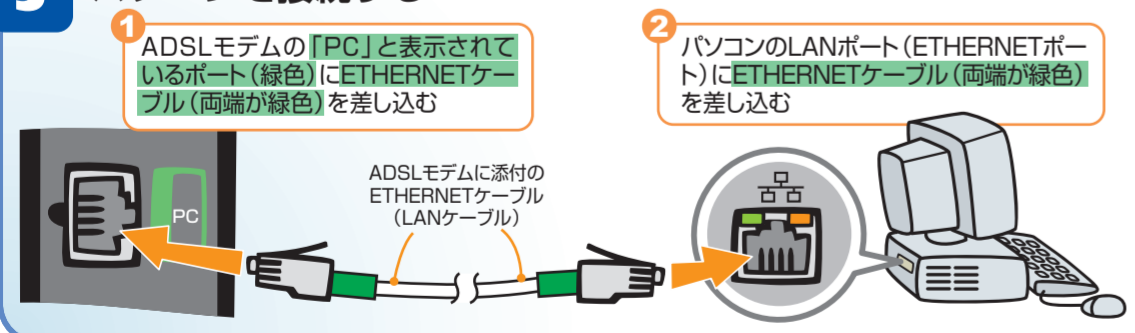
1 縦置きスタンドを取り付ける



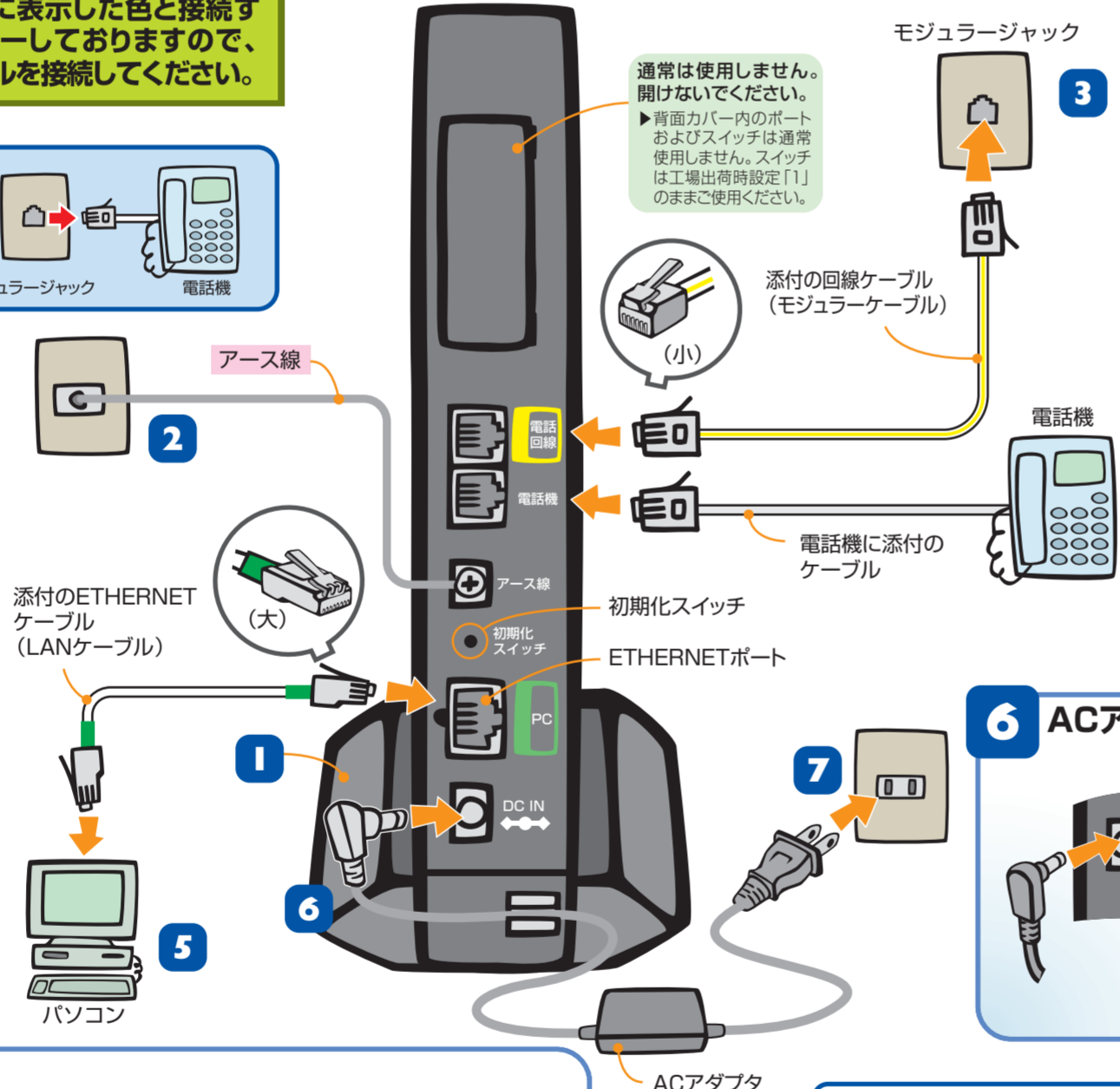
2 アース線 (お客様ご用意) を接続する



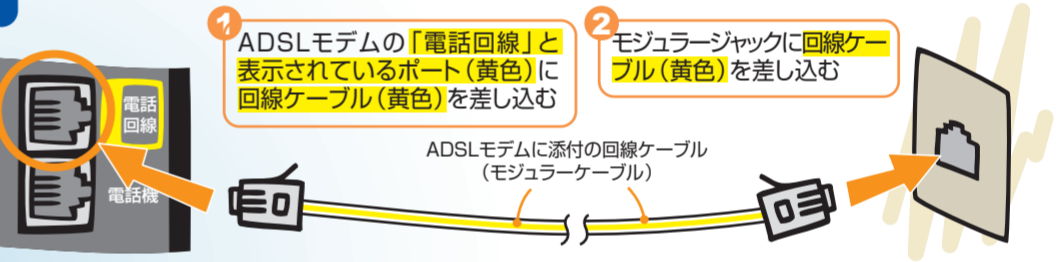
5 パソコンを接続する



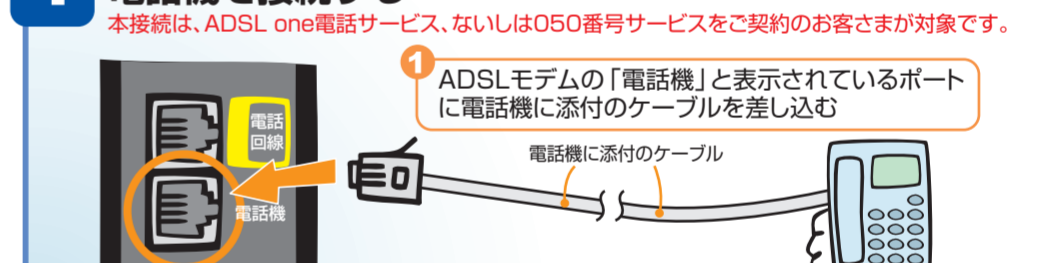
<ADSLモデムの背面>



3 モジュラージャックに接続する



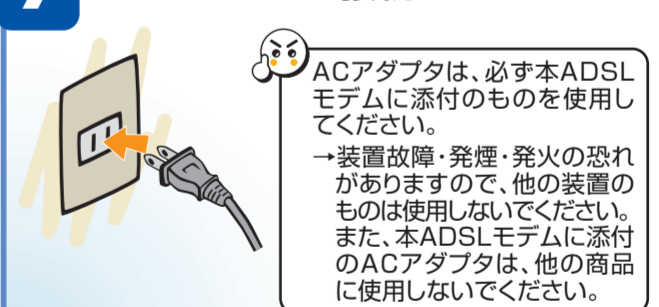
4 電話機を接続する



6 ACアダプタのプラグを接続する



7 ACアダプタを接続する

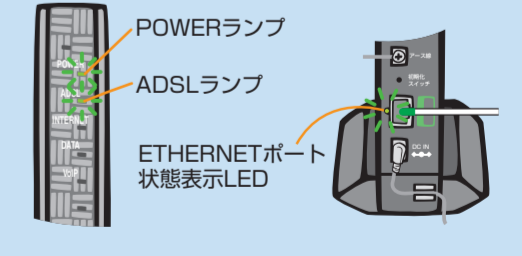


接続が終わったら確認してください

● ADSLモデムの電源を入れると、ADSLモデム前面のPOWERランプが緑点灯し、30秒~5分くらいでADSLランプが緑点灯します。

● パソコンの電源を入れると、ADSLモデム背面のETHERNETポート状態表示LEDが緑点灯します。

▶ 点灯しない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。



STEP 4 パソコンとWWWブラウザの準備をしよう

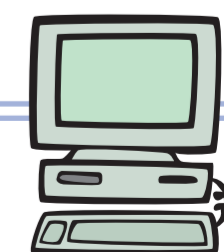
パソコンの電源を入れて、パソコンとWWWブラウザの準備をしてください。

■ パソコンの準備

ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止:
ADSLモデムの設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。
ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトを停止しないと、ADSLモデムの設定ができなかったり、通信が正常におこなえない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)
※停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の準備

WWWブラウザの設定確認
インターネットに接続するには、WWWブラウザの接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっている必要があります。
また、クイック設定Webを使用するときは「JavaScriptを有効にする」設定になっている必要があります。
設定されていない場合は、裏面の「クイック設定Webをご使用になる前に」を参照して設定してください。

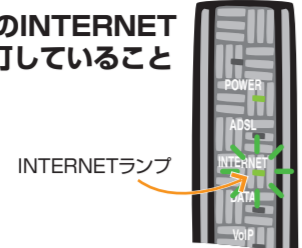


裏面につづく

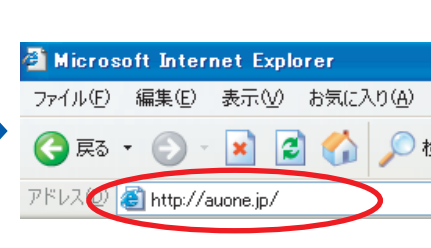
インターネットに接続しよう

配線終了後、すぐにインターネットをご利用いただけます。

1 ADSLモデムのINTERNETランプが緑点灯していることを確認する



2 パソコンでWWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、ホームページを開覧できるか確認する
例) <http://auone.jp/>



ホームページに接続できれば、設定終了です。
ホームページに接続できない場合は、以下の「インターネットに接続できない場合には」の確認と、添付の「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

メールの設定は?
メールアドレスの取得方法、メールソフトの設定方法は、「ADSL oneご利用ガイド」(別冊)をご確認ください。

インターネットに接続できない場合には

以下の手順にしたがって、パソコンの設定を確認してください。

**Windows Vista®
Windows® 7/XP/2000 Professional**

**CD-ROMが使えない場合
または左記以外のOSをお使いの場合**

ADSLモデムに添付の
・「ご利用開始のご案内」(別紙)
・CD-ROM
(au one netおまかせサポート)をご準備ください。

準備ができたなら、CD-ROMをパソコンに挿入します。
画面の案内に沿って進めていきましょう。



※パッケージは変更される場合があります。

Windows® 7

- [スタート] (Windows®のロゴボタン) - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックし、[アダプターの設定の変更] をクリックする
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] をクリックする
- [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
※Windows® 7の設定により表示内容が異なる場合があります。
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [OK] をクリックする
- [閉じる] または [OK] をクリックする
- [ネットワークとインターネット] に戻り、[インターネットオプション] をクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows Vista®

- [スタート] (Windows®のロゴボタン) - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックし、[ネットワーク接続の管理] をクリックする
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックする
- [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
※Windows Vista®の設定により表示内容が異なる場合があります。
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] または [閉じる] をクリックする
- [ネットワーク接続の管理] 画面を閉じ、[ネットワークと共有センター] 画面にて、関連項目の [インターネットオプション] をクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

Windows® XP

- [スタート] - [コントロールパネル] を選択する
- [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- [OK] をクリックする
- [OK] または [閉じる] をクリックする
- [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- [OK] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

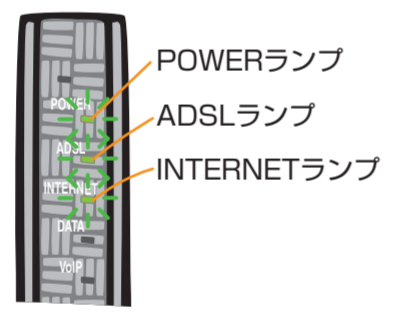
Mac OS X

- アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
 - [Ethernet] を選択し、[IPv4 の構成] を [DHCP サーバを使用] にする
 - [DNSサーバ] は表示されたまま変更せず、[検索ドメイン] を空白にする
画面は、Mac OS X 10.6 を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。
 - [適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。設定を変更しなかった場合は [適用] ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。
- Mac OS 9.x / 8.x**
- アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く
 - [経由先] を [内蔵 Ethernet] にする
 - [設定方法] を [DHCP サーバを参照] にし、[DHCPクライアントID] と [ネームサーバアドレス]、[追加の検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じる
画面は、Mac OS 9.2.2を例にしています。上記OS以外をご利用の場合は、ご利用のOSマニュアルをご覧ください。
 - 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする
以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

ランプの点灯状態について

通常は、POWERランプ、ADSLランプ、INTERNETランプが緑点灯しています。
DATAランプとVoIPランプは、それぞれ通信時に緑点滅します。

※POWERランプが赤や橙色のときは自動アップデート機能が動作中でKDDIのセンター装置と更新通信しています。電源は切らずに緑点灯が変わるまでお待ちください。



詳しくは、「お使いになる前に」(別冊)の「各部の名前」にある前面ランプの表を参照してください。

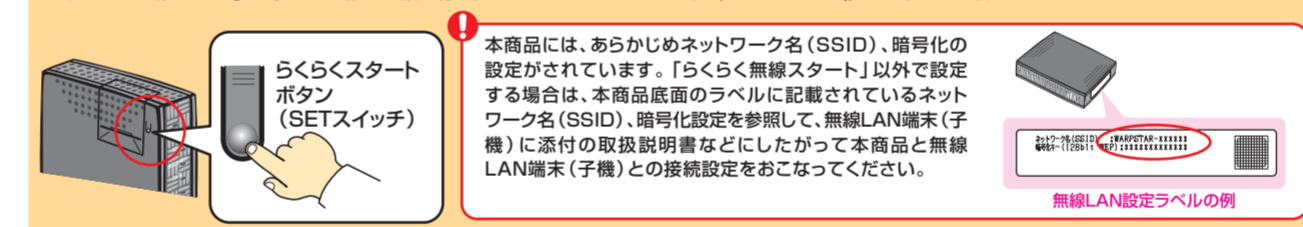
無線LANをご利用になるには

本ADSLモデム (Aterm DL180V-C) は、NEC製無線LANカードWL54AG (レンタル品・有料) を装着することで、無線LAN機能を利用することができます。

- 【既にWL54AGをお申し込みの場合】** WL54AGに同梱の「無線LANつなぎガイド」を参照してください。
- 【無線LANをご利用になりたい場合】** 無線LAN機器をレンタル (有料) しております。詳しくは、au one netホームページにてご確認ください。
<http://www.auone-net.jp/service/takunai/musenlan/rental>

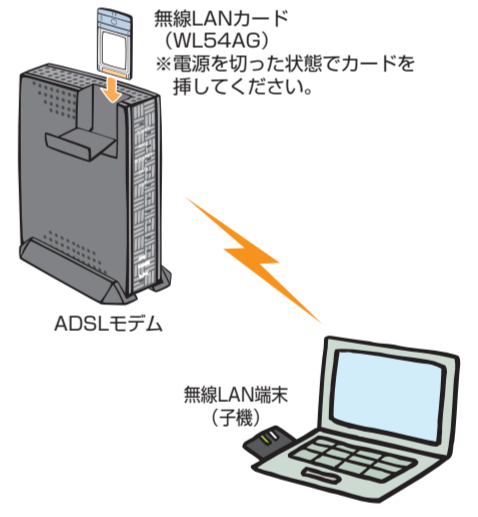
本商品は「らくらく無線スタート」対応機種です。

本商品の無線LANの設定は、らくらくスタートボタン (SETスイッチ) を使うことができます。「らくらく無線スタート」設定方法については、「らくらく無線スタート」に対応した無線LAN端末 (子機) に添付の取扱説明書などをご覧ください。
※「らくらく無線スタート」に対応した無線LAN端末 (子機) については、ホームページ (<http://www.aterm.jp/kddi/>) にてご確認ください。



① 本商品には、あらかじめネットワーク名 (SSID)、暗号化の設定がされています。「らくらく無線スタート」以外で設定する場合は、本商品底面のラベルに記載されているネットワーク名 (SSID)、暗号化設定を参照して、無線LAN端末 (子機) に添付の取扱説明書などにしたがって本商品と無線LAN端末 (子機) との接続設定をおこなってください。

① その他無線LAN機器の接続設定は、無線LAN機器の取扱説明書などを参照してください。



以上で設定は完了です

電話をお使いの前に

① ADSL one 電話サービスを後からご契約/ご解約の際、またはADSLモデムを初期化した際には、必ずクイック設定Webで手順①～⑩の設定をおこなってください。

クイック設定Webを起動して、電話の設定をおこなう

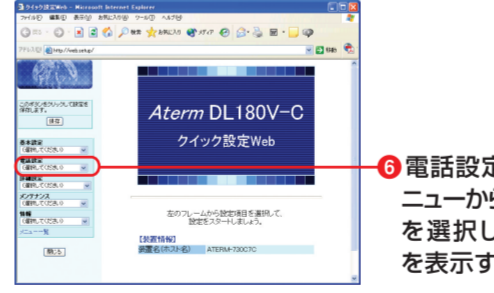
- パソコンでWWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、アドレスに<http://web.setup/>と入力して、クイック設定Webのページを開く
ADSLモデムのIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は192.168.0.1です。)
例: <http://192.168.0.1/>
※お客様にお届けした時点では、あらかじめパスワードが設定されています。下記の④から順番にしたがい設定してください。
※2回目以降のログインの場合は、管理者パスワードの設定画面は表示されないため、下記の④から順番にしたがって設定してください。

WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動したときに、「ページが表示できません」または「サーバが見つかりません」と表示された場合は、その状態のままアドレスに「<http://web.setup/>」と入力して、クイック設定Webのページを開いてください。クイック設定Webのページが開かない場合は、「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

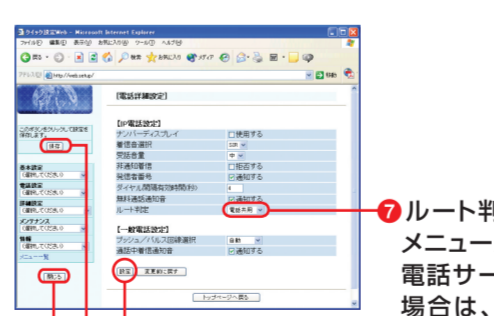
クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定が「JavaScriptを有効にする」、「ダイヤルしない」、「プロキシサーバを使用しない」になっている必要があります。
→ 右記「クイック設定Webをご使用になる前に」参照

- 管理者パスワードの初期設定をおこなう
管理者パスワードは画面にしたがって任意の文字列 (任意の半角英数字6文字まで) を入力してください。
- 管理者パスワード控え欄
(パスワードはこちらに控えておいてください。)
- 管理者パスワードを忘れてしまった場合は、ADSLモデムを初期化して、設定をはじめからやり直してください。
→ 「お使いになる前に」(別冊)の「本商品の初期化」参照
- [設定] をクリックする
- ユーザー名に「adm」(半角小文字) を、「パスワード」に②で設定した「パスワード」を入力して [OK] をクリックする
※お客様にお届けした時点のパスワードはモデムに同梱の「ご利用開始のご案内」のモデム情報に記載されています。

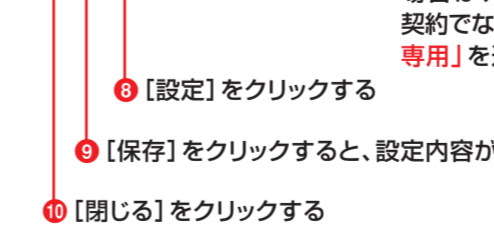
⑤ 「クイック設定Web」の画面が表示される



⑥ 電話設定のプルダウンメニューから「電話詳細設定」を選択し、電話詳細設定を表示する



⑦ ルート判定のプルダウンメニューからADSL one 電話サービスをご契約の場合は、「電話共用」、ご契約でない場合は「ADSL専用」を選択する



⑧ [設定] をクリックする
⑨ [保存] をクリックすると、設定内容が保存される
⑩ [閉じる] をクリックする

以上で設定は終了です。

クイック設定Webとは

パソコンのWWWブラウザを使って、ADSLモデムの電話機ポートに接続した電話機の設定や、ルータ機能の設定など、ADSLモデムのさまざまな設定ができます。また、現在の状態 (ADSLモデムの装置情報や設定内容) を確認することができます。
クイック設定Webの使いかたについては、「機能詳細ガイド」(<http://www.aterm.jp/manual/k/180ref/>) の「クイック設定Webの使い方」をご覧ください。

このADSLモデムのさまざまな機能については、「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。ホームページに掲載しています。
<http://www.aterm.jp/manual/k/180ref/>
※機能詳細ガイドに関するお問い合わせにつきましては、サポート範囲外となっております。あらかじめご了承ください。

クイック設定Webをご使用になる前に

クイック設定Webをお使いになるには、WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の設定が以下の設定になっている必要があります。

- JavaScriptの設定が有効になっていること
→ 「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」をご覧ください。
- 接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバを使用しない」設定になっていること
→ 下記を参照して接続設定を確認してください。

WWWブラウザの接続設定の確認
下記はWindows® 7でInternet Explorer 8.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の使用環境 (ソフトウェアなど) によっても変わりますので、詳細はKDDIカスタマーサービスセンターまたはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- Internet Explorerを起動します。
- [ツール] の [インターネットオプション] を選択します。
- [接続] タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択します。
※グループ化されている場合は、⑤にお進みください
- [LANの設定] をクリックします。
- [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LANにプロキシサーバを使用する] の を外して [OK] をクリックします。
- [OK] をクリックします。